

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2234

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B23	サイバー犯罪等事態対処能力の強化			一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費		
事業期間	平成26年度～	根拠法令	警察法第2条			針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	16	
						分野施策	0201 防犯対策の推進と捜査活動の強化	SDGsターゲット	16-6	
1 事業の概要	産学官が連携し、サイバー空間における防犯意識の向上を図るとともに、サイバー関連事犯に対する事態対処能力を強化する。 (1) 講習会開催回数の減に伴う減額 ア サイバー空間の安全とモラルの確立 △1,770千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア サイバー空間の安全とモラルの確立 協議会、民間活力の活用促進、有識者への囑託 イ サイバー犯罪対処能力向上に資する捜査力の強化 捜査員の裾野の拡大、スペシャリストの育成 ウ サイバー犯罪捜査力の強化 情報収集・追跡用通信料 エ サイバー空間の脅威への対処に係る組織基盤の強化 解析資機材の整備 (2) 事業計画 ア 産学官が連携し、サイバー空間における全国一の防犯共助県づくりを推進する。 イ サイバー空間において、様々な事態に対処できるようサイバー犯罪対処能力の強化を図る。 ウ サイバー犯罪に対する解析力の向上を図る。 エ サイバー空間における追跡能力及び情報収集能力の向上を図る。 オ 捜査員の育成及び捜査の迅速化を図る。 (3) 事業効果 県民のインターネット利用に関する規範意識・防犯意識の醸成が図れるとともに、捜査員の育成等による捜査の効率化対策を推進することにより、全国一の事態対処能力を確保して、検挙能力の維持、向上を図ることができる。 (4) 補正予算の概要 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による講習会開催縮小に伴う減額						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	普通交付税 (単位費用) (区分) 警察費 (細目) 警察管理費 (細節) 警察職員費 (積算内容) サイバー犯罪対策 テクニカルアドバイザー									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	なし									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	△1,770							△1,770	19,234	
現計額	21,004	104						20,900		

事業内訳書

事業名	サイバー犯罪等事態対処能力の強化		
単位事業名	サイバー空間の安全とモラルの確立	予算額	△ 1,770千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報酬	△1,770	—	講習会開催縮小に伴う減額（有識者嘱託報酬）
合計	△1,770	—	